



前川中だより

教育目標 「自学」・「親愛」・「鍛錬」
「MAEKAWA PRIDE」～積小為大を实践する学校～
三郷市立前川中学校 令和6年11月1日(金)
生徒数 1年132名 2年124名 3年129名 特支24名 計409名

歌には「力」がある

校長 中三川 真弓

世の中には、様々な歌があります。

応援歌、学校の校歌、一般社会でも企業などには社歌(会社の歌)など…まだまだありますか。

歌は、一緒に歌う人たちの気持ちをひとつにしてくれたり、自分を鼓舞してくれたり、時には優しく慰めてくれたりします。皆さんも、お気に入りのアーティストの曲などに励まされたり、何となく流れてきた歌にじわわ～んと感動したりした経験があるのではないのでしょうか。

こんなふうに、歌にはそれぞれに、人に与えてくれる「力」があります。

私は、10月12日(土)に行われた合唱祭で、前川中学校の「歌の力」を見ました。

歌がプロ級に得意!歌が好き!という人ばかりであれば、合唱曲のひとつやふたつ仕上げるのは簡単かもしれません。しかし、学校の合唱祭ともなればそうはいきません。クラスの中には、歌が苦手な人もいれば嫌いな人もいて、人前で歌って表現するなど無理!という人もいます。

ましてや、「コロナ禍の自粛ムード」もまだ残る中、これまで大きな声を出さないことを強いられてきた皆さんですから、「さあ、合唱祭だよ、歌って」と急にいわれても、なかなか声が出なかったり、声を出すことが恥ずかしかったり、それは酷ですよと感じた人も少なくないと思います。

私が一番感動したのは、それを克服しようと闘った、とある学年の、とあるクラスの合唱でした。

本番前日まで「高めの音程」がうまく歌えず、どうにも本番の成功が見えませんでした。音程が取れない、というよりも、「歌いたくても周りの人が声を出さないから自分も出すことはできない」とか「体育館では音楽室のように声が響き合わないの、なんだか自分だけしか歌っていないようで怖い」といった不安に取りつかれていたのです。

でも、このクラスの皆さんは決意します。

『みんなでみんなを信じよう。勇気を出して、自分から声を出して、合唱にしよう』——と。

本番のステージを、ドキドキしながら見守りました。「(中三川の心の叫び) 次の高音…出るかな…出てくれ…息をたくさん吸って!せ～の!!」

——あの、何度練習しても危うかった高い音程の旋律がしっかり聴こえてきました。誰かの声に乗かって、ではなく、自分から出す歌声です。少々荒々しかったけれど、“勇気の声”です。これが私たちの歌だ!と言わんばかりの、強い気持ちが入った歌になりました。

この「とあるクラス」の出来事は一例です。合唱祭本番に向けての練習では、クラスそれぞれに様々な「ドラマ」がありました。そのドラマが、皆さんにしか歌えない歌をつくっているのです。声の美しさや正確な音程の先にある「気迫」と「勇気」の歌。心が震えました。

歌には、そんな「力」もあるんですね。

11月の予定

日	曜	行 事
1	金	彩の国教育の日・MB5テスト・3年三者面談
2	土	第二大場川浮遊ゴミ等回収大作戦・漢検
3	日	文化の日
4	月	振替休日
5	火	全校集会・後期時間割開始
6	水	3年三者面談
7	木	
8	金	3年三者面談
9	土	数検
10	日	P T A 資源回収
11	月	東部地区学力検査（3年）・実力テスト（2年） 中央委員会
12	火	3年三者面談
13	水	近隣校合同音楽会・B日課
14	木	県民の日・学校閉庁日
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	3年期末テスト①
19	火	3年期末テスト②
20	水	ふれあいデー
21	木	B日課・専門委員会
22	金	
23	土	勤労感謝の日・三郷家読の日
24	日	三郷市子どもフォーラム
25	月	
26	火	
27	水	1・2年期末テスト①
28	木	1・2年期末テスト②/3年進路セミナー
29	金	第3回P T A 理事会
30	土	

三年部・諸活動停止

一・二年部・諸活動停止

12月の予定

日	曜	行 事
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	
5	木	B日課・中央委員会
6	金	MB5テスト
7	土	市P連研究大会
8	日	
9	月	
10	火	B日課・専門委員会
11	水	
12	木	B日課
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	表彰集会
17	火	第3回保護者会・授業公開
18	水	ふれあいデー・薬物乱用防止教室
19	木	給食終了
20	金	大掃除
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	終業式
25	水	冬季休業日
26	木	
27	金	御用納め
28	土	
29	日	
30	月	学校閉庁日
31	火	学校閉庁日

『さわやか相談室』のご案内 TEL 048-953-0099

○開室は、月曜日から金曜日、10時から17時までです。保護者の方も利用できます。

※事前にお電話をいただければ、スムーズにご利用いただけます。

『放課後の電話対応について』

電話対応時間は、4月から10月については7時45分より17時30分となります。（日課により早まる場合があります。）週休日の電話対応は御座いません。対応時間外において生徒の生命等に関わるが発生した場合は、警察及び三郷市教育委員会に御連絡ください。

三郷市教育委員会(048-953-1111)

第43回合唱祭 「届け 百歌繚乱～仲間と届ける楽 咲～」

がっしょう



< 3年学年合唱「群青」 >

学級合唱入賞クラス一覧

	金賞	銀賞
1年生	2組	1組
2年生	3組	1組
3年生	4組	2組
最優秀賞	3年4組	

背景横幕製作 芸術部



< 2年学年合唱「ほらね、」 >



< 1年学年合唱「COSMOS」 >

10月12日(土)、第43回合唱祭を開催しました。これまでの期間、学級・学年で実行委員を中心に練習に取り組んできました。本番では練習の成果を発揮し、どの学級も練習の成果を堂々と発表しました。特に3年生の合唱は圧巻。「さすが、最上級生」という合唱でした。皆でよりよいものを目指して取り組んだ経験を、これからの日々の生活にも生かし、よりよい学校生活をつくり上げていきましょう。

なお、最優秀賞の3年4組は、11月13日(水)に吹上小学校で実施される「近隣校合同音楽会」に出場します。詳細は9月26日発出の「令和6年度 近隣校合同音楽会の開催について」をご確認ください。

～新生徒会役員が決まりました～

《第43期役員》

会長 赤石 健誠
副会長 伊藤 拓仁
中村 咲来
役員 藤田 壮真
栗野 沙菜
佐々木 力芽
饒平名 美月
後藤 結奈
斎藤 郁弥

生徒会本部役員改選選挙を行いました。各候補者は応援演説者と共にこれからの学校生活の向上に向けての思いを堂々と発表しました。全校生徒の投票により決まった本部役員の皆さん、気持ちをひとつにリーダーシップを発揮し、より良い前川中を目指し頑張りましょう。

全校生徒の皆さん、私たち自身が選んだ前川中のリーダーです。全員で協力してリーダーをしっかりと支え、あいさつや笑顔があふれる、誰もが充実した学校生活を過ごせる前川中にしていきましょう。



駅伝競走市内予選会

10月17日(木)に市内駅伝大会が開催されました。選手一同、力を合わせ、タスキを最終ランナーまでつなぎました。応援ありがとうございました。



<男子Aチーム>・泉 颯真・関口 春輔・深田 成琉・五十嵐 陵・坂爪 樹・廣瀬 蒼真
<女子Aチーム>・東 海里・鈴木 舞来・山崎 紗菜・原 和奏・東 海良
<男子Bチーム>・鈴木 悠真・堀口 拓真・谷瀬 良太・式田 珀虎・柴田 蒼空・吉村 勇人
<女子Bチーム>・佐藤 碧・瀬戸 さな・佐藤 真菜・今成 惺南・饒平名 美月

PTA主催 ふれあい講演会



10月28日はJICA海外青年協力隊よりグローバル教育プロモーターの是永美夏子先生をお招きして、「日本の中のぼく 世界の中のわたし あなたの夢は何ですか」をテーマにお話をいただきました。「大事な子供時代に何を学ぶか」、「幸せの3要件」など、エジプトで国連のお仕事をした時の経験に係るたくさんのお話をいただきました。生徒の皆さんが感じたことをいくつか抜粋して紹介します。

【齊藤百星さん】「『生まれてきたからには役割があるはず』という考えがとてもいいなと思いました。当たり前にも暮らせているのは、本当に幸せなことだと改めて分かりました。」
【持田頼人さん】「自分のことを大切にするのはもちろん、だれかにとってもよい行いをしていこうと、改めて考えることができました。」
【石原駿太郎さん】「『周りの人と協力する』という場では、僕たち中学生には家族や友達、学校の先生などたくさん頼れる人がいるので、自分以外の周りの人のことも大切にすることのできるよう、感謝の気持ちを伝えたいです。」
【小池琉月さん】「毎日、当たり前にも過ごさせているのは素晴らしいことなんだと改めて学んだ。自分の幸せを満たすことも大切だけど他人の幸せ、地域の幸せをつくれるようになりたい。」
→たくさんの中生が、自らの夢を大切にすると同時に、周りへの感謝と貢献について考えた時間となりました。是永先生、PTA役員の皆様、ありがとうございました。

PTA成人教育講演会 ～無自覚の差別 マイクロアグレッション～



私たちは、あからさまにではなくても、無自覚に相手の尊厳を傷つけてしまうことがあります。これを、「マイクロアグレッション(小さな攻撃性)」と呼びます。10月1日実施の成人教育学級では、三郷市親の学習ファシリテーターの方を招き、日常の中に潜むマイクロアグレッションについて勉強会を行い、映画「ことばがあるから…」を鑑賞しました。

鑑賞後の意見交換会では、参加した保護者の方から、「面白かった。これについて語りたいので子供にも見せて欲しい。」「相手を傷つけることは怖くなるけど、それでも相手の国籍や人種、性別などにとらわれず、ありのままのその人と向き合うことが大切なのではないか。」などの意見が

出ていました。次回の成人教育講演会は3学期に予定されています。ぜひ、ご参加ください。

講演会を企画していただいたPTA役員の皆様、ありがとうございました。

11月1日「彩の国教育の日」のお知らせ



埼玉県では、教育に関する理解を深めていただくため、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。例年、県や市町村、学校、社会教育施設、各種団体等で、親子向け体験教室などの事業を多数実施しています。身近な人と「自然」「人」「本」「家族」「地域」の大切さや思い出について語り合ってみませんか。ほっこりした話題で、元気で明るい気持ちになる教育週間にしましょう。

いじめ撲滅強調月間について

11月は「いじめ撲滅強調月間」です。いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」と定め、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず相談・通報してください。相談先については別紙で配布します。

